



金	沢	医	科	大	学	病	院	
地	域	医	療	連	携	だ	よ	り

No. 3 6 2021-5 発行

脳神経内科

あさひな まさと

朝比奈 正人教授就任（講座主任）のご挨拶



脳神経内科

朝比奈 正人主任教授

2020年4月1日付で金沢医科大学医学部神経内科学教授を拝命いたしました朝比奈正人です。

私は1987年に滋賀医科大学を卒業し、平山恵造教授主宰の千葉大学神経内科に入局いたしました。

平山先生は神経症候学の大家で、著書「神経症候学」は神経内科医のバイブルです。

私は症候学中心に神経内科学を研鑽し、平山先生が退官された1995年にPETを用いた研究でパーキンソン病の認知機能障害にアセチルコリンが関与していることを明らかにし、学位を取得いたしました。

次の教授になられた神経因性膀胱の研究で有名な服部孝道先生に、膀胱機能にも関連する自律神経の研究をするよう助手に命じられました。何も知らない領域で、研究は手探りでしたが、2002年にロンドンのQueen Square (QS) への留学が転機となりました。QSは大英博物館から少し東に歩いた所にある小さな広場の名ですが、この広場を神経研究所、国立神経病院などの神経関連施設が広場を取り囲んで研究・医療機関群を形成し、これを通称QSと呼びます。University College of Londonの関連施設でもあります。ここで自律神経研究の世界的権威であるChristopher Mathias先生の指導を受け、研究を発展させることができました。

2014年に次の教授の桑原聡先生の際に特任教授として千葉大学が地域自治体と共同運営する基幹病院の立上げに参加しました。その医療圏には三次救急病院がなく、地域の大きな問題となっていました。運営主体の地方自治体に医療機関の運営実績がないこともあり、立ち上げは困難を極めました。この病院の運営が軌道に乗った2016年に、服部前教授が理事長を務める医療法人に赴任し、神経内科専門クリニックの経営を行いました。クリニックではパーキンソン病、認知症、てんかん、頭痛、めまいなどの多くの患者を診療しております。

これらの経験を活かし、皆様のご指導ご鞭撻を賜りながら、地域医療のために貢献する所存です。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



No. 3 6 2021-5 発行

【略歴】

1987年3月 滋賀医科大学医学部 卒業
1987年4月 千葉大学医学部神経内科教室 入局
1997年10月 千葉大学医学部附属病院 神経内科 助手
2002年4月 ロンドン大学神経研究所 客員研究員
2004年4月 千葉大学医学部附属病院 神経内科 講師
2012年4月 千葉大学医学研究院 神経内科学 准教授
2014年4月 千葉大学大学院医学研究院 総合医科学 特任教授
2016年4月 医療法人同和会 常任理事、神経内科津田沼 所長
2016年7月 慶応義塾大学論理と感性のグローバル研究センター 共同研究員
2021年4月 金沢医科大学神経内科学教授

【主な所属学会と資格等】

博士（医学）
日本神経学会専門医、同指導医、同代議員
日本発汗学会理事
日本神経治療学会評議員
日本自律神経学会評議員
日本内科学会認定内科医
日本リハビリテーション医学会認定医
日本パーキンソン病・運動障害疾患学会（MDSJ）会員
日本脳卒中学会会員
日本高次機能障害学会会員

（問い合わせ先）

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital